

第3回 道頓堀川水辺空間利用検討会 議事要旨

1 開催日時 平成28年6月16日(木) 14:00~16:00

2 開催場所 南海電気鉄道株式会社 本社4階 第2会議室

3 出席者

(委員)

11名出席(うち2名代理出席、1名欠席)

(事務局)

大阪市建設局下水道河川部河川課長、河川課長代理、担当係長2名、係員2名

(大阪市関連部局)

中央区役所にぎわい創造担当課長、西区役所まち魅力創造課長、浪速区役所市民協働課
まちづくり担当課長代理、経済戦略局観光部水辺魅力担当課長、建設局河川・渡船管理
事務所長

(管理運営事業者)

南海電気鉄道株式会社より4名

4 議題

(1)報告事項

1)平成27年度 管理運営状況及び収支実績について報告した。(管理運営事業者)

委員意見

◇ イベント同士で、コラボしたいといった問い合わせはあるか。横の繋がりにより、安定的なイベントの実施ができるのではないか。

→ **【管理運営事業者】**

コラボしたいとの問い合わせはないが、例えば、イベント主催者に別のイベントを検討している主催者を紹介する等の誘致を行い、イベントの平日利用を増やしている。

◇ イベントを実施する上で課題はあるか。

→ **【管理運営事業者】**

天候による中止リスクや音楽イベントによる騒音等の課題がある。例えば、南海主催イベントについて、雨天等で中止となる場合は、南海電鉄ホームページや南海テレホンセンター等で中止の案内を行っている。

◇ 独立型店舗について、昨年度に引き続き同じ店舗が出店していることで、主催者の評価を教えてほしい。

→ **【管理運営事業者】**

当初から複数年での出店計画を立案しており、初年度の平成26年度は目標を達成したと聞いており、来年度も出店したい意向を既に聞いている。

◇ 小学生の写生授業は、記憶にも残せて将来性を感じる。大阪市内の様々な小学校で実施していければ良いと思う。

→ 【委員】

写生授業は楽しい事だし良い取組みだと思うが、現地までの引率や天候を考えると、近隣の小学校に限定されるのかもしれない。

◇ 植栽の植替え等について、区役所に協力してもらったり費用負担してもらったり出来ないのか。

→ 【委員】

一般的に、道路上の植栽等の身近な場合は、指定管理者や地域コミュニティー等に任せる傾向がある。

→ 【事務局】

建設局には公園部署があり、緑化を推進しており、何かできることがあれば取り入れたい。

2)平成 28 年度 予算及び取組み目標について報告した。(管理運営事業者)

委員意見

◇ 目標件数について、平成 27 年度の実績値をベースに設定しているが、意気込みはどうか。

→ 【管理運営事業者】

昨年度は道頓堀川開削 400 周年で様々なイベント実施されたが、本年度はその反動減を考慮せず、同件数を目標として努力し、365 日どこかでイベントが実施されている状況を目指す。

3)運営諸経費の徴収後の動向について報告した。(管理運営事業者)

(2) その他

1)平成 28 年度 さらなる賑わい創出について説明した。(事務局)

委員意見

◇ 道頓堀橋から西側は閑散としている。回遊性を向上させるために具体的にはどう賑わいを作っていくのか。

→ 【事務局】

戎橋～太左衛門橋の一番賑わっている区間は若者中心であり、同様の賑わいを道頓堀橋の西側に持っていくのは難しく感じており、エリア毎に目指す姿を考える。例えば、西側では賑わいより落ち着いた空間として展示会やギャラリー等の取組みが出来ないかを考えていく。

→ 【委員】

案を募集し、広く意見を募る方法もある。

2)ロケーション撮影（ドローン）の試行実施について説明した（事務局）

委員意見

◇ 通行人の顔が映ると思うが、映画会社やロケ会社にガイドライン等はあるのか。

→ 【事務局】

総務省が策定したドローンによる撮影映像等の取扱いに係るガイドラインに基づくものとする。

◇ 安全性について、地元住民に対して詳しい説明をお願いしたい。

→ 【委員】

安全性の説明だけでなく、責任の所在についても説明すること。